



（左より）ナミブミルズのファン・ニーカーク・コマーシャルマネジャー、プラトジェ・フードプログラム・スペシャリスト、西牧大使

令和4年6月16日、西牧大使は当地最大手の食品加工会社ナミブミルズのオーナーのファン・ニーカーク(Mr. Pieter van Niekerk)コマーシャルマネジャー及びプラトジェ(Ms. Suvi Plaatjie)フードプログラム・スペシャリストを公邸での会食に招待し、ナミビアの食糧事情等について意見交換を行いました。なお、西牧大使は5月30日、同社を訪問して食品加工ライン等を視察しました。

世界で最も古い砂漠の2つ、ナミブ砂漠とカラハリ砂漠を有するナミビアは、干ばつなどの自然災害が繰り返し発生する気候変動の影響に対して脆弱な国であるため、自然災害の多い日本の知見やテクノロジーが活かさないか活発な意見交換が行われました。

また、ファン・ニーカーク・マネジャーは、様々な面で投資に適したナミビアに日本企業が進出すれば、同社とも連携して日本とナミビア双方が益するようなビジネスチャンスが発掘できる旨述べました。

西牧大使は、ナミビアは政治的に安定しており、水産資源や鉱物資源が豊富であることなど、ナミビアのアドバンテージを日本の人々に広く伝えたい旨述べました。